

第 1467 回例会報告

平成28年7月14日(木)晴れ

会長挨拶

会長 河西達雄

選挙のこと

7月10日は参議院の選挙でした。皆さんもきつと投票に行かれたことと思います。我が家では投票に関してちょっとした事件がありました。母が足が悪くなり既定の投票所での段差では歩行がおぼつかないということで、娘と嫁が母を連れて事前投票に行きました。95歳という高齢ですので投票所に入ったとたん旧知の役場職員が近づいてきて「おばあさん、もし字が書けなかったら代わりに私が書きますよ」と言ったそうです。娘と嫁は、母とはいえ支持する政党があからさまになるのはどうかと思い、あわてて「大丈夫です」とすぐ言ったようです。

ところが記帳台へ行ったらいきなり母が振り返ってかなり大きな声で「なんて書くんだっけ」と言ったそうです。居合わせた役場職員も立会人も、娘も嫁も全員ギョッとした顔をしたそうです。

「私たちが誰かを書けと言っているようにとられるのは困る」とか「支持する政党をこんな場所であからさまにするのも・・・」とか思ったそうです。居合わせた職員は「これって問題にならないだろうか」「選挙違反か」と法令集が頭に浮かんだかもしれません。

母はなにか思いついたようで書きはじめ、居合わせた一同の「ほっと」した空気があからさまに伝わってきたそうです。嫁いわく「今回は一人が林で

一人が杉。どちらも「きへん」だから理解しづらかったかも。次回は「きへん」でなくて「棄権」かも」と笑っておりました。

ところで、ロータリーと政治に関する記述は、2013年度手続要覧212ページ 標準クラブ定款の第3節に

第3節 一 政治的テーマの禁止。

(a) 決議および見解。本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、討議しないし見解を採択したり配布したりしてはならない。またこれに関して行動を起こしてはならない。

となっています。

標準定款にのっとって各クラブの定款も定められなければならないので、当然当クラブの定款も49ページ第13条第2節にもう少し踏み込んで、

本クラブは公職に対するいかなる候補者も支持または推薦してはならない。またいかなるクラブの会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議してはならないと書かれています。

もちろんこれはクラブとしての行動であり、個人の政治的活動を何ら制約するものでないことは当然です。

参議院選の結果は、大満足の人でも不満の人でもいらっしやると思います。しかしこれが民意ですから、たとえ個人として結果が気に入らなくても尊重されなければなりません。

一方、多数決で決まったことだからと言って、少数意見が抹殺されたり無視されるような社会になると一気に不安定な社会になる気がいたします。誰も意見が尊重される成熟された社会の実現を望みたいものです。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	36名
出席者数	31名
出席率	86.1%
前回修正	91.7%

■ニコニコBOX

4名	6,000円
累計	35,000円
目標額	60万円
達成率	5.8%

■今週のことば

親にもらった体一つで戦い続けて75年、夢であろうと、現実(うつつ)であろうと、わが人生に悔いはなし。
大澤邦彦



◇幹事報告◇

【報告事項】

- 1.RLI (Rotary Leadership Institute) の参加要請がきています。後程会長が説明します。
- 2.国際奉仕委員会より提出いただいた地区資金の採用が決定されました。金額は 1000 \$ とのことですが、金額の詳細は届いていません。近いうちに送金されるとのことです。
- 3.留学生を受け入れたクラブに、諏訪グループとして1000円×会員数の支援をすることになりました。本年度は諏訪湖グループが支援を受けることとなります

【連絡事項】

- 1.ロータリー囲碁同好会の案内が来ています。回覧します。
- 2.バギオ基金創立35周年記念祝賀会の案内が来ています。回覧します。

【受領文書】

- 1.ハイライト米山が届きました。
- 2.コーディネータニュースが届きました。

岡谷・下諏訪ロボバトル 2016

青少年奉仕委員会 宮坂英貴

7月16、17日に下諏訪役場4階講堂にて、ロボバトル制作セミナーとロボバトル大会に出場するロボットの製作作業が行われました。

冒頭、小林会長の挨拶で、このロボバトル大会は全国でもトップレベルの大会である、そして技術者として基礎を学べる場であると説明し、目標、目的を持って大会に挑戦していただきたいと、参加小学生30名、中学生10名を前に熱く語られていました。

また、ロボットとは何かということ、ボクサー競技、スパイダー競技のルールなどの説明を芝浦工業大学の廣瀬先生よりお話がありました。参加者は早く作業に移りたい気持ちを押さえて、真剣に聞いていて子供たちのやる気の高さに感心しました。

そして、各テーブルごと、岡谷工業高校の生徒とボランティアスタッフを配置して、全体を講師の方々がサポートするという



形でロボット製作が始まりました。私も実際に体験させていただきましたが、子供たちと一緒に夢中になって作業している自分がいました。時間を忘れるぐらいに集中でき、昔を思い出せるこのロボバトルの企画は本当に良い経験となりました。それにしても難しかったです。また子供たちにとっても、モノづくりの楽しさを感じ、目標に向かって一つのことをやり遂げる力は、今後の自分の成長に必ず繋がると感じました。

8月20日の大会に向けて参加者全員が個性溢れるロボットを製作していただき、大会当日は大いに盛り上がっていただきたいと思います。



参加者：河西達雄、御子柴文夫、西澤賢二、海老原十三、太田淳也、萩田均、宮坂英貴 7名

第 1467 回例会

2016-2017 年度事業計画発表 II

会長幹事

【国際奉仕委員会】

高林一紀委員長

今期、国際奉仕委員会のメンバーは、林副委員長 溝口さん 渡邊さん 西澤さん 丸山さんそして私の6人です。楽しく、委員会活動、事業を進めていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

会長が掲げた重点事業の一つ「国際奉仕事業の継続と将来像の構築」を真摯に受けとめ過去の事業を検証し模索していきたいと思えます。

セブ島支援は20期に古着、食料、薬品等、フランシスカン・シスターズ(孤児院)スクワッターエリア(不法占拠者エリア)、デイ・ケア・センターへの援助から始まり、マッチンググラントによる



クリーンウォータープロジェクトを完結し25期からは不要になった鍵盤ハーモニカをセブ島の各小学校へ贈り、音楽教育を支援するとともに、諏訪地方の子供達の国際理解と英語力強化を目的に事業を進めました。

今期も鍵盤ハーモニカ寄贈含め、セブ島支援事業を継続し実施したいと思います。さらに次期国際奉仕活動を見すえ27期から調査・研究をしてきましたミンナダオ子供図書館財団活動への支援を進め、引き続き検討していきます。8月にはフランスからの交換留学生を迎えます。その受入に協力します。財団が誕生し今年で100年の節目を迎えました。RI ロータリー財団寄付・米山奨学会への寄付については最重要事業の一つととらえています。地区目標を達成させる為にも会員各位のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

事業計画

- 1 ロータリー財団寄付・米山奨学会寄付の推進
- 2 セブ島支援
- 3 ミンナダオ子供図書館財団活動への支援と調査研究
- 4 米山奨学生の卓話
- 5 講師卓話
- 6 交換留学生の受入に協力
- 7 ロータリー世界大会について

今年度の世界大会は、2017年6月10日～14日 アトランタ(米国)で開催されます。

【青少年奉仕委員会】 宮坂英貴委員長

子供たちが「将来に夢を描く」ということは大切で、本年度、青少年奉仕委員会では、諸先輩方がこれまで築き上げてきた活動を継続していきます。

そして、地域を動かすリーダーの育成を推進していきます。また私たちロータリアンも、青少年奉仕を通じて、様々な気づきの中から学び、共に成長できるように努めていきます。



【クラブ会報・雑誌広報委員会】 北原厚子委員長

私 クラブ会報・雑誌広報委員会の大事な役割は、ロータリークラブとは何をしているのか、どういう組織なのかを人びとに伝え、クラブの奉仕活動に対する認識と関心を高め、実行することが第

一の目的と考えます。

効果的な広報により、地域のニーズに取り組む信頼できる団体としてのロータリーの存在感が高まり、入会希望者も増えることと期待します。

よって、当委員会の主な責務は、クラブの奉仕活動やプロジェクトに対する地域社会での認識と公共イメージを向上することと考えます。

まずは、“諏訪湖ロータリークラブを見直そう！”という事で当クラブで出前講座をした方の卓話、表彰された方の卓話等を担当例会で発表していただき、原稿、写真などを積極的にマスコミに取り上げてもらえるよう働きかけていきます。まずは、地元メディアとの関係を築くことから始めて行こうと思います

【SAA】

蒲地整志委員長

SAAは会場監督と訳されています。

その名の通り、例会その他の会合が、秩序正しく運営されるよう、つねに心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるよう設営、監督していきたいと思っております。ご協力をよろしくお願いいたします。



【IM 実行委員会】

三村昌暉委員長

決定している事は、開催日と開催場所だけです。

★日時 2017. 2. 26.

★場所 ライフプラザマリオ 岡谷市長地権現町

現時点では、内容やメンバーの役割については未定です。私なりのおぼろげなイメージはいくつかありますが、8月25日の担当例会に於いて、皆さんの御意見をお聞きする予定です。

大澤邦彦ガバナー補佐は、何か地域に貢献できるものを考え



てくれとの事です。

ロータリー活動に関する事(例えば諏訪湖RCが取り組んでいる国際奉仕活動)や、地域の歴史文化に関する事他、どんなご意見でも結構です、アイデアを提供して頂きたいと思えます。

【会員増強特別委員長】 望月勉委員長

「本年は諏訪湖ロータリーよりガバナー補佐を輩出していて、その大役を受けていただいている大澤ガバナー補佐は『組織が活性化し発展する、そして、常に生き生きとしているためには、会員の増強は欠かせません』とおっしゃっております。

私はクラブ奉仕委員長として会の親睦を一層深めることによる活性化を方針として掲げています。

新しいメンバーをお迎えするにあたり、やはり魅力あるロータリークラブの創出は欠かせません。自分たちが満足

できていない会にお誘いはできません。

クラブ奉仕委員長としては会の一層の活性化を目指し、それと共に、会員増強特別委員会委員長として新メンバー加入による活性化も目指してまいります。

今一度みなさんのお知り合いを見回していただけますでしょうか？今一度携帯電話の電話帳を見直していただけますでしょうか？

よろしくお願いいたします。

【留学生受入プロジェクト】 長崎政直リーダー

8月末より、フランスから HARUDORIN

Gwendolin Marie

Aude さんを1年間受け入れます。

彼女が日本で有意義な滞在ができるように、努力してまいります。受け入れ高校は下諏訪向陽高校に決まっています。

また受け入れ家庭については会員2家族が決まりました。

残り2家庭を募集しています。会員の方、そのご親戚、ご友人、ご近所等で受け入れていただける家庭を募集していますので、よろしくお願いいたします。

【諏訪グループ】 大澤邦彦ガバナー補佐

大澤ガバナー補佐には時間調整のため無理を言ってお話をいただきました。

詳細につきましては9月1日に予定されます「ガバナー補佐訪問」に合わせこれから何度か記載させていただきますので今回は割愛させていただきます。

